

蘭州近況その46 (2016年4月)

榆中キャンパスの花便り その2

4月になって、杏、連翹、桃が咲き、キャンパスを彩りました。杏が散ったころ、スモモ(李)が咲いてきました。スモモは桜によく似た花を咲かせます。

1) キャンパスの西端の学生寮の街路にあるスモモ (4月10日頃)



2) いよいよ咲き始めた梨 (4月17日頃)



3) 上も下もキャンパス東端のバドミントンコートの梨 まるで白い壁のように



そして、いよいよ梨が咲き始めました。キャンパスでは東の正門の近くのバドミントンコートで梨が見事です。また、付近の農家の果樹園に梨とリンゴが植えられています。

4) 農家の果樹園 主に梨で、リンゴは端の方に植えられている。



5) 農家の果樹園 左下の写真はリンゴではなく梨の花



6) 梨かリンゴか 下の写真はどちらが梨か、どちらがリンゴでしょうか。



ヒント：花びらの感じと雄しべの色に注目です。

灌木系では桃に代わってライラックが咲いてきました。キャンパスのライラックは紫と白があります。キャンパスを歩くと、濃厚な香りが漂います。

7) ライラック (紫丁香) (4月20頃)



8) ライラック (白丁香)



9) 宿舎の近くのライラック 色が鮮やかでした。



6) の答は左がリンゴ、右が梨でした。

10) キャンパスで一番大きなライラック



図書館の前の広場で海棠が咲きました。花は桜よりやや大きく、濃いピンクでとても華やかです。

11) 図書館前の海棠（四季海棠）



12) 図書館前の海棠（四季海棠）



4月の下旬、ライラックに代わって、中国産の黄色いバラが咲き始めます。あまり匂いませんが、花の近くでかぐとバラの香りがします。

13) 黄バラ キャンパスの南の庭園？草原で。



14) 黄バラ 花びらは2種類で、八重の花と一重の花が。



15) 宿舎の玄関前の黄バラ 右は、近くの売店の黄バラ



5月に入って、牡丹が咲き始めました。真打登場といった趣です。そして、今は牡丹が終わり、芍薬が咲こうとしています。ファイルがだいぶ大きくなりましたので、牡丹、芍薬は次号でご覧いただこうと思います。

楡中キャンパスへ赴任して、6度目の春を過ごしています。毎年、この時期は短い春に次々と咲く花々に心が浮き立ちます。何回も楽しむと、花を見る目も少しは詳しくなります。まず、梅、桃、桜の区別が何となく分かるようになりました。また、去年は牡丹と芍薬の違いが分かりました。そして、今年は梨とリンゴの花の見分けがつくようになりました。はたして来年はどんな進歩があるのか楽しみです。

以上

注： 写真は縮小してあります。カメラで撮った写真は PHOTOGET に貼ってあります。ログインは不要で、いきなり写真部屋の検索を行います。楡中という部屋を探すと、現在、楡中1、楡中2、楡中3が出来ています。PWはいずれも4444で、ダウンロードも可能です。

<http://photoget.jp/index.html>